

# 家庭画報

新春特大号

1

January 2012  
KATEIGAHO

心新たに  
新春たに  
初春を祝う

『美しき伝承』

伊勢の神宮 光放つ御神宝  
池坊「花の家」の華正月  
春を寿ぐ奥三河の「花祭り」

新春特別対談

吉永小百合×坂本龍一

独占取材 躍動する魂

中村勘三郎見参！

高野山開創二〇〇〇年記念対談  
五木寛之×松長有慶

家族で囲む

お正月料理

曾野綾子 これからをどう生きるべきか  
エリザベス・ティラー 愛と情熱のジュエリー

東大寺・正倉院文様のきもの

パリ・オペラ座の魅力  
バレエの貴公子が案内する

創刊55周年記念

特別5大付録

- ① 韓国・ソウル 極上の旅ガイド
- ② 特製 旧暦・月暦カレンダー
- ③ ウィーン・フィルが奏でる モーツアルトCD
- ④ ハリー・ウインストンBOOK
- ⑤ 家庭画報通販 新年を彩る「名品セレクション」

55th  
Anniversary  
2012  
KATEIGAHO

# 戒壇院



天平の美をモダンに写した  
「紫檀木画槽琵琶」の染め帯

「紫檀木画槽琵琶」をイメージしてデザインした、美しく並んだ花菱文様が印象的な染め帯です。お太鼓に花菱文と花文を全体に描き、シルエットで琵琶の形を象牙色で配して。その琵琶にも小さな花文様を詰めた、凝った一枚です。奈良の空に雲がたなびく様子を描いたぼかしのきもので、季節を愛てる着こなしに。帯、きもの／ともに豊中・織元 藤揚げ／宮川 帯締め／道明 バッグ／井澤屋

## 戒壇院

大仏殿の西方に構える戒壇院は、僧侶になるための戒を受けられる場所でした。当時、授戒を行える高僧がいなかったため、聖武天皇により唐から迎えられた鑑真は、6度の渡航挑戦の末に来日。授戒を行い、この地に戒壇堂を築きます。その後、講堂や僧坊などの堂舎が造営され、戒壇院が形成。堂内には、天平彫刻の代表格、四天王立像が安置されています。

# 二月堂

「螺鈿紫檀五絃琵琶」の帯で  
静謐な光の差す登廊を歩く

インドを源流に中央アジアから唐に伝わったという五絃琵琶の美しい捍撥（ぱちうけ）を染め帯にデザインしました。瑪瑙を貼り、螺鈿で熱帯樹やラクダに乗って琵琶を弾ぐる人を描いたササン朝ペルシャの模様を銀色で染め、個性的な後ろ姿に。段熨斗目に染めた変わり紬地の大膽な訪問着が、帯の魅力をいっそう際立たせます。音楽会などにこの帯で装えば、場の雰囲気に合わせた高雅なお洒落になります。帯、きもの／ともに豊中・総元

## 二月堂（国宝）

三月に行われる修二会（お水取り）で広く知られる二月堂。東大寺境内の東奥の高い位置にあり、大仏殿の鵠尾や奈良の街が見渡せます。お水取りは天平以来途絶えることなく続く仏教行事で、東大寺の中で最も大規模な行事の一つ。夜空を焦がす籠松明が舞台を走る姿は圧巻。



# 鏡池



天平の世界に思いを馳せる  
「夾纈六弁花文裂」の染め袋帯

夾纈とは、2枚の板に文様を彫り、布を夾んで染料を注ぎ込んで染める技法。この技法で染め上げた、左右対称の文様が魅力的な裂が、正倉院には数枚残っています。現代では再現が難しい貴重な文様を変わり織り地にふんわりと染め上げて、袋帯に。鏡池の静寂を絞りで表現した訪問着に合わせ、東大寺に思いを馳せます。帯／しょうざん きもの／豊中・織元 帯揚げ／宮川 帯締め／道明 バッグ／モラビト(モラビト ジャポン)

## 鏡池

南大門を過ぎ、大仏殿へと向かう参道の中ほど、右にあります。穏やかな晴れた日には中門と大仏殿が鏡のように映ります。池に張り出すように舞台が設けられ、舞楽が催されれば、そこはたちまち天平の世界。鏡池越しに見る中門と大仏殿の風景は、東大寺の中でも最も美しい場所として知られています。